

小学校 4年道徳

いじめをなくす行動

番組名 「いじめをノックアウト」

放送回 ネットでトラブル!? どう切り返す?

実践者 兵庫県丹波市新井小学校 教諭 細見 隆昭

AKB48 の高橋みなみさんと一緒にいじめを考える番組です。いじめが起きたときにどうするのかをクラスで話し合い、解決する力が身につきます。

番組の使い方

活用のねらい

番組が取り上げているトラブルを解決するための話し合いを通して、クラス固有の問題事例を解決しようとする態度を育てる。

番組の企画に参加することで、道徳的实践力を身に付けさせる。

具体的な手立て

- ・事前に質問紙調査を行い、クラスのいじめ実態を把握しておく。
- ・授業の導入時に番組をまるごと視聴する。
- ・視聴後は、ネット上の悪口をどう切り返すかについて話し合う。
- ・最後に、クラスで意見をまとめ、番組企画「あなたのノックアウトパンチ」や「100万人の行動宣言」に参加する。

授業の概要（1時間）

本時の目標

ネットいじめにつながる悪口に乗らないメールの返答方法を考える。

番組視聴（10分）

ネットで突然始まった悪口に対して、雰囲気や和らげる切り返し方があることを知る。

話し合い（23分）

メールの悪口がひどい時はどう切り返すのかを考える。

（個人）→（グループ）→（全体）

クリップ視聴（2分）

「みなみの考え」を視聴し、問題解決のヒントを得る。

まとめ（10分）

クラスの意見を一つにまとめ、「あなたのノックアウトパンチ」に投稿する。クラスのネットいじめの解決についても話し合う。

生き生きと学ぶ子どもの姿

道徳的实践力の育成

悪口メールを切り返す言葉を考え、クラスで共有することで、様々な言い方があることを実践的に学んだ。

- ・「なんで、わるぐちができたん」と、言う
- ・とにかく人に伝える。(先生に言うよ)
- ・とめる
- ・「Aちゃんがかわいそう」
- ・「わるぐちはよくないよ」
- ・Aさあ、なにが

いじめをなくすために

番組を見て話し合った内容を「わたしの行動宣言」に記入した。



指導を終えて

番組は、いじめをなくすための間接指導ができる

1学期、ニンテンドーDSの「フレンド」によるいじめ書き込み事件が発生した。該当者に直接指導したものの、クラス全体には今後のいじめ発生につながらないように番組を使った間接指導を行った。番組の継続視聴を行い、視聴後には、毎回書く活動を取り入れ、いじめを無くす具体的な行動を意識させた。その結果、クラスのいじめは、1学期5件、2学期3件、3学期0件と減少した。

